

平成21年度 シラバス	学年・期間・区分	2年次・通年・A群	
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科	
歴史 (History)	担当教員	鮫島 俊秀(Sameshima, Toshihide)	
	教員室	一般科目棟3階(TEL 42-9045)	
	E-Mail	t_samesi@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 1単位		
週あたりの学習時間と回数	授業(50分) × 30回		
〔本科目の目標〕 歴史学習を通して、先人の業績を正しく評価し、いま自分がどこに位置し、何をなすべきかを考える。日本人として、わが国の歴史に対する的確な視座と誇りをもち、バランスのとれた国際感覚を身につける。			
〔本科目の位置付け〕 世界史および地理の予備知識が必要である。また、本科目は近代史との関連がある。			
〔学習上の留意点〕 教科書の配列どおり学習することを基本としながらも、本科目の目標をふまえ、テーマを精選する。時事問題も適宜扱っていくため、配布する資料等を有効に利用する。			
〔授業の内容〕			
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標	
1. 古代国家の形成(1)	2	更新世の日本・縄文文化について理解することができる。	
2. 古代国家の形成(2)	2	弥生文化と小国家の形成、大和政権と古墳文化について理解することができる。	
3. 古代国家の形成(3)	3	推古朝・奈良時代・平安初期の政治、飛鳥・白鳳・天平・平安初期の各文化について理解することができる。	
4. 古代国家の形成(4)	3	貴族文化と摂関政治・国風文化、荘園と武士団の成長・院政と平氏の台頭について理解することができる。	
5. 武家社会の形成(1)	3	鎌倉幕府の成立・執権政治の展開、元寇と御家人社会の変質・鎌倉文化、室町幕府の成立・倭寇と東アジアの交易について理解することができる。	
6. 武家社会の形成(2)	2	下剋上の社会と戦国大名・室町文化について理解することができる。	
--- 前期期末試験 ---		授業項目1～6について達成度を確認する。	
7. 近世社会の形成(1)	3	ヨーロッパ人の渡来、織豊政権と桃山文化について理解することができる。	
8. 近世社会の形成(2)	4	江戸幕府と諸藩、身分制度の確立・鎖国、幕府政治の進展・経済と産業の発達について理解することができる。	
9. 近世社会の形成(3)	3	学問の興隆と元禄文化、幕藩体制の動揺と対外問題の発生について理解することができる。	
10. 近世社会の形成(4)	3	新しい学問の形成と化政文化について理解することができる。	
11. 現代の世界と日本	2	激変する世界と日本・現在の日本と世界について理解することができる。	
--- 後期期末試験 ---		授業項目2～7について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説		試験において誤った部分を理解できる。	
〔教科書〕 新選日本史B(東京書籍)			
〔参考書・補助教材〕 新選図説世界史(東京書籍)			
〔成績評価の基準〕 期末試験成績(70%) + レポート(30%) - 授業態度			
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 1-a, 4-b			
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕			
〔JABEEとの関連〕			